

事業内容	担当
<p>目的：看護職員が直面しているペイシェントハラスメント及び組織的対策の実態を調査し、看護職員のウェルビーイング実現に向けた働きやすい環境づくりのための資料を得る</p> <p>(3)病院と施設・在宅看護の連携・充実に向けた事業 ①職能委員会による交流会開催（再掲）</p> <p>(4)三職能合同交流会（保健師職能委員会担当）への協力 日時：6/20（土）13：30（総会后）～15：30 テーマ：「みんなで考えよう！長崎県の看護の未来～2040年を見据えて～」 内容：基調講演、総合ディスカッション 講師：国際医療福祉大学大学院 教授・副大学院長(元日本看護協会会長)福井 トシ子 参加者：保健師・助産師・看護師・准看護師・その他病院／施設で働く医療従事者（職種は問わない）</p> <p>(5)「2026看護への道フェア」に協力・参加 日時：8/1（土） 看護師になるには・看護師の働く姿のパネル掲示と説明 体験型ブースの設置：①聴診器体験、②血中酸素濃度測定体験、③駆血帯と血管の触知体験など</p> <p>(6)日本看護協会看護師職能Ⅰ・Ⅱとの連携、ネットワーク構築 ①全国職能別交流集会への参加 ②全国職能委員長会議への参加・意見集約 ③地区別職能委員長会への参加・意見集約</p> <p>(7)会員拡大の推進 ①交流会・研修会の際の非会員への説明 ②非会員、および長崎県老人保健施設協会・長崎県老人福祉施設協議会への研修案内</p>	委
<p>3-2) 保健師業務の改善に関する事業</p> <p>(1)保健師職能委員会開催 1回/月 交流会等企画、実施、評価</p> <p>(2)保健師ネットワーク会議の開催 目的：企業や行政(市町・県)など様々な領域で働く保健師の任意団体や大学等のネットワーク強化やキャリア形成支援 テーマ：「未定(職能団体の連携に関する事)」 日時：8/22(土) 13:30～15:30 参加者：保健師教育機関、健保連保健師看護師連絡協議会、地域包括・在宅介護支援センター協議会、全国保健師師長会長崎県支部、市町村保健師会、県保健師会等</p> <p>(3)保健師職能交流集会の開催 テーマ：「つながろう！ 産業保健と地域保健(第2弾)」 日時：11/28（土）13：00～15：30 内容：講義、現状報告、意見交換 参加者：医療機関、福祉施設、企業、行政（県、市町、保健所）等で働く保健師 1～5年目の保健師（新任期保健師交流・研修会も兼ねる）</p> <p>(4)三職能合同交流会（保健師職能担当）の開催 日時：6/20（土）13：30（総会后）～15：30 テーマ：「みんなで考えよう！長崎県の看護の未来～2040年を見据えて～」 内容：基調講演、総合ディスカッション 講師：国際医療福祉大学大学院 教授・副大学院長(元日本看護協会会長)福井 トシ子 参加者：保健師・助産師・看護師・准看護師・その他病院／施設で働く医療従事者（職種は問わない）</p> <p>(5)「2026看護への道フェア」に協力・参加</p>	委

事業内容	担当
<p>(6)長崎県職場の健康づくり応援事業への協力 協会事務局との協働による登録者研修の実施 要請に応じた事業への協力</p> <p>(7)保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント開催への協力</p> <p>(8)会員拡大の推進 《基盤強化》 保健師業務紹介パネルや入会案内チラシを活用し、各種交流会、会議等で呼びかけ 保健師職能委員会だより「なでしこだより ～KAURA～」の作成及び配布 2回</p> <p>(9)日本看護協会保健師職能委員会との連携、ネットワーク構築 ①全国職能別交流集会への参加・意見集約(2回) ②ブロック別職能委員長会への参加・意見集約(鹿児島県)</p>	委
<p>3-3) 助産師業務の改善に関する事業</p> <p>(1)助産師職能委員会開催 1回/月</p> <p>(2)助産師の質向上に関する事業</p> <p>① 交流会・研修会の開催</p> <p>a. 2、3次医療機関での母乳栄養支援 交流会 日 時：9/6 (日) 13：30～15：30 対 象：助産師、保健師、看護師、准看護師 講 師：長崎県看護協会 中尾 優子副会長</p> <p>b. 出産後も継続支援が必要な母子の支援について市町の取り組みを学ぶ ～保健師と看護師・助産師の連携～交流会 日 時：11/1 (日) 13：30～15：30 対 象：助産師・保健師・看護師・准看護師 講 師：未定</p> <p>(3)母子保健の向上に関する事業</p> <p>① 性に対する知識の普及 性教育セミナー開催 (年間20校)</p> <p>② 第30回「国際助産師の日」記念イベント 目 的：助産師活動の市民への啓発、「国際助産師の日」PR 日 時：7/12 (日) 13：30～15：30 対 象：地域住民 場 所：みらい長崎ココウォークイベント会場 内 容：あらゆる女性を対象とした保健指導・相談、授乳・離乳相談、助産師職能のアピール 胎児人形、性教育教材紹介を用いた体験</p> <p>(4)三職能合同交流会 (保健師職能担当) への協力 日 時：6/20 (土) 13：30 (総会后) ～15：30 テーマ：「みんなで考えよう！長崎県の看護の未来～2040年を見据えて～」 内 容：基調講演、総合ディスカッション 講 師：国際医療福祉大学大学院 教授・副大学院長(元日本看護協会会長)福井 トシ子 参加者：保健師・助産師・看護師・准看護師・その他病院／施設で働く医療従事者 (職種は問わない)</p> <p>(5)「2026看護への道フェア」に協力・参加</p> <p>(6)日本看護協会助産師職能委員会との連携、ネットワーク構築 ①全国職能別交流集会への参加 ②全国職能委員長会議への参加・意見集約 ③地区別職能委員長会への参加・意見集約</p>	委

事業内容	担当
<ul style="list-style-type: none"> ・ICTの活用：オンライン請求 ・保険外のサービス（オプション）の提供 ・近隣の事業所との研修会開催 ・地域住民等への情報提供・相談支援 ・関係団体との連携・研修・講義・実習への協力 ・各事業所：訪問回数の目標値設定：訪問看護ステーション：機能強化型1維持 b 居宅支援事業所（特定加算事業所） <医療機関、行政、地域包括支援センター、介護保険事業所等と必要時迅速に連携する> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTの活用： <ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランデータ連携システム活用 ・DX活用 ・各事業所 利用者数の目標値設定 ・介護支援専門員初任者研修生の受入れ ・障害相談支援体制づくり（介護保険への移行相談等） c 訪問介護事業所（特定加算事業所） <医療機関、地域包括支援センター、介護保険事業所・障害総合支援事業所との連携を密にする> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業所 訪問回数の目標値設定（自立支援に向けて、身体生活支援を行いサービス提供） ・保険外のサービス（オプション）の提供 d 東部地域包括支援センター（諫早市からの委託事業） <ul style="list-style-type: none"> ・総合相談 ・権利擁護事業 ・継続的・包括的ケアマネジメントの支援業務 ・地域ケア会議（個別会議、圏域会議）の実施と活用 ・介護予防啓発事業の強化 ・生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター等） ・認知症地域支援事業（認知症地域支援推進員等） ・東部包括内の総合・予防ケアマネジメント利用者の目標値設定 e 訪問看護サポートセンター <ul style="list-style-type: none"> ・長崎県訪問看護サポートセンター事業（長崎県委託事業） i 県内訪問看護事業所の相談窓口、県民に対する相談窓口の設置 ii 訪問看護を利用しやすい環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護の地域住民への普及・啓発 ・関連行事を活用した訪問看護の周知活動 iii 訪問看護師の確保・定着及び資質向上に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・スキルアップ研修 6回 ・管理者研修 5回 ・訪問看護スタートアップ講習会（対象：訪問看護未経験者・潜在看護師・セラピスト等） ・在宅領域の特定行為及び診療看護師研修会・交流会 ・訪問看護の理解促進のための媒体づくり iv 事業推進 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護サポートセンター事業企画運営委員会 2回/年 ②人材育成 <ul style="list-style-type: none"> a 認定看護管理者教育課程・新人教育担当者研修・訪問看護管理者研修・スキルアップ研修会・特定行為研修等受講・訪問看護師養成講習・精神科訪問看護研修・実習指導者講習会特定分野等受講・主任介護支援専門員更新研修 b 訪問看護師キャリアラダーの活用 c 新人看護職者入職時：「新卒・新人訪問看護師育成プログラム」の活用 d 事業毎の事例検討等の勉強会開催：訪問看護2回/年、居宅介護支援2回/年、訪問介護1回/年 e 関係団体との連携・研修・講義・実習への協力 ③人材確保 <ul style="list-style-type: none"> a 各事業所でのヘルシーワークプレイスの継続・実践・評価 	在

事業内容	担当
<p>(4)会員・非会員看護職に向けた広報活動の推進《基盤強化事業》</p> <p>①広報出版委員会開催 2回/月</p> <p>a 会報誌の発行 3回/年</p> <p>b 会報作成のための取材活動</p> <p>②協会だより・ホームページの充実</p> <p>③日本看護協会発刊看護情報関連冊子等の活用</p> <p>④SNSの活用 (LINE)</p> <p>⑤マスコミ等の活用</p> <p>⑥協会周知のためのリーフレット配布</p> <p>(5)一般住民向け広報活動の推進</p> <p>①ホームページ「県民の皆様」への活用：協会案内パンフレット、看護の心普及ポスター等の活用</p> <p>②活動広報パンフレット等の配布</p> <p>③地域広報誌、マスコミ等の積極的活用</p> <p>(6)「看護の日・看護週間」行事による「看護の心」の普及促進</p> <p>①支部における看護の日記念行事等の実施 看護週間 5/10～5/16 ・5/9 (土) 予定 (一部他日程あり) 支部計画参照</p> <p>(7)「看護の心」普及事業 (次世代育成)</p> <p>①中学生・高校生の一ふれあい看護体験広報・周知の拡大</p> <p>②進路指導・相談 (再掲)</p> <p>a 看護師等学校・養成所への訪問・就業説明</p> <p>b 看護職合同就職説明会への参加 (再掲)</p> <p>③看護の出前授業 (対象：小学・中学・高校) (再掲)</p> <p>④2026看護への道フェア (再掲)</p> <p>(8)「長崎県職場の健康づくり応援事業」への協力 (再掲)</p>	

6. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業 (公益目的事業)

【3,071千円】

事業内容	担当
<p>6-1) 災害時の看護支援活動に関する事業《4-2》</p> <p>(1)災害看護委員会開催 1回/月</p> <p>①災害支援ナース登録者の確保</p> <p>・災害支援ナース養成研修 オンデマンド研修と演習：災害編、感染編開催</p> <p>②災害支援ナースの啓発活動の強化</p> <p>・協会だより、ホームページ、会報誌により情報提供</p> <p>・「2026看護への道フェア」協力・参加</p> <p>③実践力維持・向上のための災害看護研修・交流会の実施</p> <p>・災害支援ナース交流会開催</p> <p>テーマ：EMIS登録の方法について</p> <p>日時：12/12(土)</p> <p>内容：検討中</p> <p>(2)行政、他機関等との連携、協力</p> <p>①長崎県総合防災会議・訓練等への参加</p> <p>・R8.5/30(土)長崎県総合防災訓練、保健医療福祉調整訓練</p> <p>(3)災害支援体制の整備</p> <p>①災害支援体制及びマニュアル等の整備</p> <p>②協会内の机上シミュレーションの実施</p> <p>③訓練実施後の体制及びマニュアル等の評価、見直し</p> <p>④災害物資の備蓄</p> <p>⑤災害用備品・物資の点検補充</p>	

事業内容	担当
<p>(4)地域の健康危機管理体制の構築《重4-2》</p> <p>①新興感染症拡大及び災害発生時における体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員施設との連絡調整 ・ 県災害対策本部との連携 ・ 病院・施設における医療・介護提供体制の情報収集 ・ 行政・他団体との連携強化 ・ 医療逼迫時の求人対応 <p>②BCPの周知《重4-2》</p>	
<p>6-2) 日本看護協会との連携に関する事業</p> <p>(1)会議・委員会等への参加</p> <p>①令和8年度代議員研修会</p> <p>②日本看護協会総会(6/11)・全国職能交流集会(6/12)</p> <p>③理事会(6回/年)うち2回オンラインに変更</p> <p>④法人会員会</p> <p>⑤都道府県職能委員長会</p> <p>⑥九州地区別法人会員会・職能委員長会(10月予定 鹿児島県)</p> <p>⑦各種担当者会議</p> <p>(2)日本看護協会令和8年度重点政策・重点事業推進に向けての長崎県協会事業内容 /日本看護協会重点課題・基盤強化事業・SDGs実現に向けた取組み</p> <p>1.重点政策・重点事業・実施計画</p> <p>①看護職一人ひとりのウェルビーイングの向上</p> <p>《1.看護職の働き方改革の推進 2.看護職の主體的なキャリア形成 3.社会における看護のプレゼンス向上》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 看護の将来ビジョン2040の達成に向けて基礎となる看護労働関連施策の戦略に関する検討 ・ 看護職のディーセントワーク(働きがいのある人間らしい仕事)実現に向けた労働環境整備 ・ 看護職のワーク・ライフ・マネジメントを可能とする多様で柔軟な働き方の推進 ・ 看護職の労働リテラシーの向上 ・ 自律的な自己研鑽とキャリア形成の提案 ・ N u P Sの活用促進 ・ 重点政策・重点事業の広報活動 ・ 国民に向けた看護の価値・魅力の発信 <p>②持続可能な看護提供体制の構築</p> <p>《1.看護提供体制及び看護職確保に向けた制度設計 2.D Xの推進等による看護業務効率化 3.地域の実情に応じた看護人材確保の推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 看護職出向による、地域全体の看護提供体制の確保 ・ D to P with Nの推進による地域全体の看護提供体制の確保 ・ 地域における看護提供体制構築に向けた、県協会への支援策の検討 ・ 看護職確保に向けた制度設計 ・ D X等の導入・活用による看護業務効率化の推進 ・ 看護職の地域別・領域別偏在の是正 ・ 多様で柔軟な働き方に対応した人材確保対策の検討 ・ 関係機関との連携強化 <p>③質の高い看護実践のための教育制度改革の実現</p> <p>《1.看護師基礎教育の4年制大学化の推進 2.保健師・助産師基礎教育の大学院化の推進 3.准看護師養成の停止》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シームレスな看護師養成の枠組みの検討 ・ 法改正に向けた働きかけ ・ エビデンス構築及び関係団体との取組み方策の検討 ・ 准看護師養成所の新設阻止及び既存の養成所の閉校促進 ・ 現在就業している准看護師への支援 <p>④より高い自律性を持った専門職としての活躍</p> <p>《1.看護におけるマネジメント力の醸成 2.看護師の専門性のさらなる発揮 3.ナース・プラクティショナー(仮称)制度の構築》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ C N Aの戦略的な養成推進 	執

事業内容	担当
<ul style="list-style-type: none"> ・ CNAの活躍推進 ・ 看護管理体制の強化 ・ 統括保健師の機能の強化 ・ 看護の専門性の可視化 ・ 看護の専門性の発揮に向けたタスク・シフト／シェアの推進 ・ CA及びCNSの戦略的な養成推進 ・ CA及びCNSの活躍推進 ・ 看護補助者の確保及び協働の推進 ・ 制度の必要性に関する理解及び合意形成に向けた取組み ・ 制度創設に向けたエビデンスの構築 <p>⑤地域における看護の拠点の確保</p> <p>《 1.在宅・施設領域の看護提供体制・看護機能の強化 2.地域全体の健康・療養支援体制の構築 3.健康と療養を支える看護機能の拡充》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅・施設における看護提供体制の確保・強化に向けた取組み ・ 看多機の設置・普及促進 ・ 在宅・施設領域におけるネットワーク構築に向けた検討 ・ 在宅・介護施設で働く看護職への支援 ・ 地域全体の健康・療養支援体制の構築に向けた試行支援・推進 ・ 働き盛り世代の健康支援に係る体制基盤の強化 ・ 新たな看護の拠点に関する検討 ・ 新たな助産ケア提供体制の構築 <p>2.基盤強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①専門職としての自律を支える組織基盤の強化 ②政策推進力の強化 ③看護政策推進のためのエビデンスの構築・活用体制の構築 	

7. 施設の貸与事業（公益目的事業／収益に関する事業） **【2,918千円】**

事業内容	担当
<p>7. 貸事務所・貸室に関する事業</p> <p>(1)ながさき看護センターの貸室運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ①建物賃貸（関連団体等）・長崎県看護連盟 ②会議室、研修室等の貸出・県関連、関連団体等への貸出 	総

8. 公の施設の管理・運営事業（公益目的事業） **【52,688千円】**

事業内容	担当
<p>8. 長崎県看護キャリア支援センターに関する事業</p> <p>(1)復職・就業支援、福祉施設支援</p> <p>(2)院内教育体制の充実支援</p> <p>(3)医療機関と教育機関の連携支援</p> <p>(4)その他</p> <p style="padding-left: 20px;">看護技術研修支援 貸館・シミュレータ無料貸し出し</p> <p>(5)求職相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①求職、求人、届出制、その他就業に関する相談 <li style="padding-left: 20px;">求職者延べ数 求人延べ数 就業者数（健診・救護含む） ②ハローワーク出張相談：1回/月、事業所ミニ面談会4回/年 ③未就業者への研修案内等 ④看護のお仕事フェア（県主催）への参加 ⑤長崎県ナースセンター業務連絡会：6回/年、長崎県ナースセンター運営委員会：2回/年 ⑥ナースセンターとの連携 <p>(6)貸室及び会館管理に関すること</p>	キ

事業内容	担当
(7)広報 ①ホームページ運営 ②広報誌・新聞広告掲載 (8)施設管理 ①建物・機器等の管理、運営 ②保守・修繕 (9)事業運営の充実に向けた活動 ①運営委員会の開催 2回/年 ②関係会議への参加 ③職員の資質向上	

9. その他本協会の目的を達するために必要な事業（収益事業等／法人管理に関する事業）

【116,271千円】

事業内容	担当
9-1) 会員支援に関する事業 (1)会員の福利厚生の充実 ①各受賞者等の推薦、表彰、慶弔・災害見舞等 ②会員特典の周知 (2)相談窓口の設置 ①相談対応、情報提供	執・総 執
9-2) 渉外活動 (1)重点事業に関する渉外活動 ①県・市町等行政への要望活動 ②行政・関係機関の審議会等への委員派遣・推薦 a 各委員会・支部等との連携 (2)関連団体等との連携 ①構成団体としての活動 a 長崎県看護連盟 b 子どもを守る「ひまわりプロジェクト（女性たちのネットワーク）」及び市民団体等 ②関係団体の会議等への参加、情報交換、委員等の派遣 a 有識者等との情報交換並びに協力 b 後援・推薦・協賛等依頼への協力等	執・総
9-3) 訪問型病児・病後児保育事業の推進（雲仙市補助事業） (1)病児・病後児保育推進委員会活動 ①委員会開催 1回/月 (2)病児・病後児保育サポーターの研修 ①サポーター連絡会 4/16開催 ②サポーター研修 1回/年（10月か11月頃） ③全国病児保育研究大会in八戸 7/19・20参加 (3)病児保育事業の運営・周知 ①利用者とサポーターとの交流会 5回/年（4月・6月・10月・12月・2月） ②ホームページ等による広報 (4)雲仙市及び雲仙市内病児保育実施施設との情報交換 ①雲仙市病児保育協議会参加 ②ほけんだよりの発行（3回/年発行の内、1回担当）	委 総

事業内容	担当
<p>9-5) 施設管理に関する事項</p> <p>(1)ながさき看護センター及び別館の管理</p> <p>①建物・機器等設備の管理、運営</p> <p> a 警備、清掃、管理等</p> <p>②保守・修繕</p> <p> a 長期修繕計画に基づき実施</p> <p> b 防災訓練等の実施 (1回/年以上)</p> <p>③駐車場の保守・管理</p>	<p>総</p>